

ふじみ園だより



年頭のごあいさつ

理事長 進 和彦

新春の陽光を浴び自然に映えるふじみ園施設 あけましておめでとうございます。

2年つづきのコロナ禍でスプリングフェスタ等主たる行事は中止となったが、昨年は、さわやかロード清掃奉仕、音楽療法等開くことができ、地域社会との連携に努めてきました。

園では、一年を通してコロナ感染症対策を第一として職員一同最善を尽くし、利用者の安全支援を行ってきました。また施設は、築後四十年余経過のため、老朽化、使用時の不適合は否めません。園内でおおぞらA・B棟の整備の在り方について検討を行い、施設整備構想案を取りまとめたところであり、今後県へ要望していきたいと思っております。

今年の干支は「寅」。トラは動を意味するとあり、寅にあやかり次期の「中期経営計画」（4～8年度）を策定して新たな目標を掲げ、そしてコロナ感染症の一日も早い終息を願いつつ、関係皆様方の幸多き年でありませうお祈りして年頭のごあいさつとします。

新年のごあいさつ

保護者会会長 大西 栄子

みなさま、明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

従来より、ふじみ園の諸行事等に格別のご理解とご支援を賜わり衷心より厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年におきましては、日本国内はもとより、ウイルス感染について、毎日のように報道がなされていましたが、徐々に落ちついてきたかのように思われます。

このようなことから、今年こそは、みなさまが元気になり充実した生活が送れますようお祈り申し上げ新年のご挨拶にかえさせていただきます。



だいち



県内旅行



生活介護：11月16日・17日 (ゴールドタワーソラキン・オークラホテル・四国水族館)

コロナのために久しぶりの外出で、ゴールドタワーのソラキンや四国水族館でのイルカショーを楽しみ、オークラホテルでおいしい昼食を食べています。

就 労：11月24日・25日 (こんびらさん・紅梅亭・四国水族館)

紅梅亭で豪華な懐石料理に舌鼓をうち、おなかいっぱい！！四国水族館でイルカショーを観覧し、GO TO トラベルのクーポンを利用してお土産を買いました。いい買い物できたかな！？

シェイクアウト



11月5日に県下一斉のシェイクアウトに参加しました。みんな、放送を聞いてうまく避難できました。



ようこそ

山本江理子さん

11 / 10～だいち就労継続 B を利用しています。園芸作業頑張っています。よろしくおねがいします。



インタビュー



だいち常直生活支援員 糸川悠一朗さん

好きな食べ物…バーベキュー
好きなもの…多肉植物
趣味…水泳・多肉植物のお世話
だいちで生活されている方々が少しでも快適に過ごせるように日々の支援が出来ればと思っています。よろしくおねがいします。



だいち生活支援員 湯浅政勝さん

趣味…神社仏閣巡り
精一杯頑張りますのでどうぞ
よろしくおねがいいたします。



退 所

吉原清孝さん

10月22日に約15年間過ごされたふじみ園を退所されました。とても愛嬌のある吉原さん、次の施設でも元気で楽しく過ごして下さい。





おおぞら



県内旅行

おおぞら B : 11月16日・17日・18日

(ゴールドタワーソラキン・オークラホテル・四国水族館)

おおぞら B は11月16、17、18日でグループに分かれて、四国水族館、オークラホテルで美味しいお食事、ゴールドタワーでソラキンを満喫してきました♪皆さん、笑顔いっぱい！！とっても素敵な一日でした♪

おおぞら A : 11月22日・26日

(こんぴらさん・紅梅亭・四国水族館)

おおぞら A では11月22、26日でグループに分かれ、日帰り旅行に行きました。琴平の紅梅亭でお食事をし、滝宮の道の駅では買い物やおやつなどを食べました。1班はあいにくの雨でしたが、久しぶりの外出に皆さん楽しんでいました♪



* ハロウィンパーティー *



ハロウィンパーティーを行いました！みんなで仮装をしてハロウィンの雰囲気味わいながら、手遊びや玉入れ等のレクリエーションを楽しみました。最後にはお楽しみのケーキも食べて楽しい時間を過ごすことができました。



ハロウィンパーティーでは、おばけやジャックオランタンの飾り物を作り、ドーナツとジュースをいただきました。とんがり帽子を被り、ハロウィンの雰囲気を楽しみました。



退所

高崎信子さん



おおぞらBの高崎信子さんが9月をもって退所されました。明るくて誰からも好かれていた信子さん。次の施設でも、変わらず素敵な笑顔で周りの皆を癒してくださいね。



入所

福家博照さん



R3年10月4日
おおぞら A 入所
いつもご飯をおいしく食べています。よろしくお願いします。



スヌーズレンルームにウォーターベッドとバブルユニットが入りました!

令和3年11月にウォーターベッドとバブルユニットが入りました。ウォーターベッドはイギリスから輸入。新型コロナウイルスの影響でイギリスがロックダウンし、当初令和3年4月に入る予定が半年以上延びました。

ウォーターベッドは横になると海に浮かんでいるような感覚や、少し足を揺らすと波の音のようなサウンドを聴くことができ、リラックスできます。バブルユニットは色が変わり、ユニット内の泡は視覚的な癒しをもたらします。さらに、振動を感じることが出来て感覚刺激を楽しめるアイテムです。これらの機材を有効活用してアセスメントに基づく準備をし、利用者さんにより良い支援の場として機能するよう頑張ります!



ウォーターベッド



バブルユニット

「snoezelen」(スヌーズレン)とは：言葉の意味は、オランダの2つの言葉「SNUFFELEN」(探索)と「DOEZELEN」(うとうとする、くつろぎ)からなる造語。自由にゆったりと楽しむ様子を表しています。

スヌーズレンは、感覚刺激を手段として、楽しい・心地よい時間・空間・関わりを提供することです。支援者が個々の利用者さんのために調整したスヌーズレンルームという環境を通じて、利用者さんの主体的な関わりを引き出し、可能性の広がり＝「Open Goal」を目指すものです。認知機能の弱い利用者さんと「感覚」を通して繋がれるよう支援者には努力が求められます。

スヌーズレンルームのグッズの名称と説明

Yogibo (ヨギボー)	ビーズソファ。従来のビーズソファとは違い、硬い面がないソファです。身体にフィットするので心地よく、縦置きすると椅子のように座ることもできます。
ストレッチボール	握るとふわふわとしてとても気持ちいいです。いつまでも握ってたいくなります。ストレス解消に役立ちます。
スティッキーボール	握り心地もよく、粘着性があるので天井や壁などにくっつけて落ちてくる感覚を楽しむことも出来ます。蛍光塗料が入っているので、暗い部屋でもほのかに光ります。
モンキーヌードル	伸縮性のあるストリング。伸ばす、クルクル回す、手で任意の形に包むことができ、効果的な心理的提案を与え、感情調整を助けます。



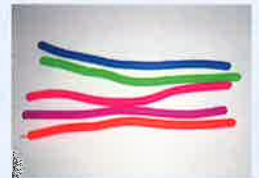
Yogibo (ヨギボー)



スティッキーボール



ストレッチボール



モンキーヌードル

温かい心を
ありがとう

(敬称略)

【寄附】

三谷 寿一

一般社団法人
日本レコード協会

内橋 翔



虐待防止

全職員を対象に実施した虐待防止セルフチェックの集計結果が出た後、10月に研修会を開きました。結果を共有した後、支援員の対応と悩みの例題をあげてグループで話し合いました。具体的な対応の仕方や悩みを共有して相手の事を知り、自分の事も知ってもらう事で新たな気づきやチームワークも生まれると思います。

人が1日に行う決断回数は平均 35,000 回という研究結果があるそうです。その話を聞いた時、日々関わっている利用者さんの決断回数は何回位なのだろうと考えました。利用者さんの決断を尊重し、思いに寄り添いながら支援していくためにも、研修会などで悩みや情報を職員間で共有して話し合いを続けていく事が虐待防止や権利擁護に繋がっていくと思っています。

虐待防止マネジャー 相談支援センター 三好 久美子



ふじみ園に入り早や8年が経過としています。8年前の自分よりは成長しているのだろうか考える今日この頃です。

さて、私はプロ野球が昔から好きで、大の中日ファンであります。この野球界、今シーズンで松坂選手と鳥谷選手が引退をむかえることになりました。二人の選手は、実績と華がありファンから愛されるスターでした。同じ世代の野球ファンとして今まで応援してきた選手がいなくなると寂しくなります。

福祉界の松坂世代の一員としてよりよい支援ができるように今後も精進したいと思います。

来シーズンは、中日 立浪監督、日本ハム 新庄監督に皆様ご注目下さい。

おおぞらA 古市 絢也